

(1) 第1回 人権・同和教育ホームルーム活動報告【5月25日(木)】



【1年生】「よりよい人間関係をつくろう」

- 一人一人が丁寧な言葉を使って、みんなが気持ちよく過ごせるようにしたいと思う。今日から、話すときには、よく考えて言葉を使っていきます。
- マザーテレサさんの言葉の『愛の反対は無関心』という言葉は本当にその通りだと思いました。みんなの心が豊かになるように個性を認め合って過ごしていきたいと思いました。これからの自分自身の言動にしっかりと責任を持ちます。
- 今回の授業を終えて、自分もどこかで偏見や差別をしてしまっていることがあるかもしれないと思いました。そのため、自分の基準で相手を判断するのではなく、しっかりといろいろな視点から考えられる人になりたいです。

【2年生】「人権を獲得してきたあゆみに学ぼう」

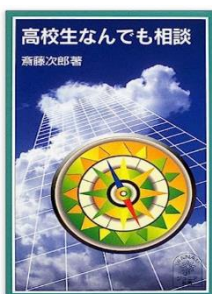
- 自分たちが分からないものに怖いと思うのは当然のことだと思うけど、理解しようとするのを放棄して、差別をすることは絶対に違うと思いました。知らないからこそ理解し、お互いを尊敬し尊重する関係になることが差別解消の一つだと思いました。
- 又四郎のことは知り、この強さを私たちは学び、次の世代へ伝えなければならないと思いました。
- 歴史を学ぶことで、これからの自分や自分の子どもたちが差別しない心を身に付けることができるので、しっかり学びたい。そして、差別をなくしていく行動を起こさなければならない。

【3年生】「進路保障の取組と私たちの人権」

- 14項目を明確に知る必要性を感じた。今、正しい知識を学ぶことで面接時の対応や後輩の人権を守ることにつながる事が分かった。
- 差別につながるおそれのある質問を受けた際には、「その質問にはお答えできません。」とはっきり答えるなど、学校で学んだことを大切に、適切な対応をしたい。
- 不適切な質問に答えてしまったとしても、焦ることなく、学校の先生やハローワークの方に連絡・報告・相談をして、自分を責めないようにしたい。

(2) 人権委員コーナー

①人権に関する本を読みましょう!



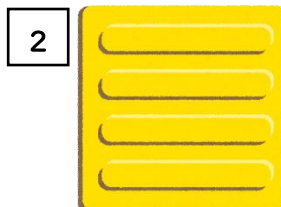
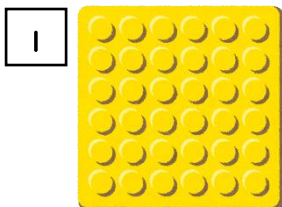
『高校生なんでも相談』(岩波ジュニア新書) 斎藤 次郎 著

「クラスになじめず学校嫌いになったが、どうしたらよいか」「親は進学を望んでいるが就職したい」「自信がなく、好きな人に告白できない」…友だちや恋、学校や進路、自分の性格や家族のことなど高校生の悩みに、若者の味方を自認する著者があたたかくかつ厳しく答えています。たくさんの悩みやそれに対するアドバイスをすることで、自分だったら…と考えることもできます。土居高校の図書室にもあるので、ぜひ読んでみてください。

～ 人権委員会 3A 三好貴之さん推薦 ～

②人権クイズに挑戦!!

Q. 目が不自由な人が安全に歩けるように地面につけられている2つの点字ブロック。それぞれどんな意味を表しているでしょう?



「人権だより2023 第2学期号」に答えは掲載しますが、気になった人はぜひ調べてみてください。

～ 人権委員会 2A 河村花純さん出題 ～